



スポーツフェスティバル 熱い 暑い11月が始まった



下校時のお迎いの車の臨時進路 11月から試験的運用へ

臨時進路は、上の図中の黄色い矢印で示したもので、正門から直進し南校舎の南側ブロック通路を西門に向かって進み、西玄関前で乗車するという試みです。校庭に車を入れられないという状況を前提としています。4月以降、下校時に住宅地内で交通渋滞が発生し地域の方々にご迷惑をかけております。何とかこの問題を解決するために準備しました。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。本校HPにも掲載していますので、ご確認ください。

なお、状況によっては“時差下校”の措置をとる場合もありますので、メール等の連絡にご注意願います。

(図は Google map により作成)



↑ 南校舎南側のブロック通路“ハナミズキ通り”
(ここを西へ進んでいきます。)



↑ 南校舎から西門へ回り込む所はやや狭い
(階段が出っ張っていますので要注意！)

部室のカギ管理を徹底しよう

置きカギは絶対にしないこと！ 必ずキーボックスに格納して下校してください。

部員個人が日々やるべきことを遂行することで、全体に影響を及ぼすような事件・事故の発生を防げます。何か起きてしまうことで、その処理に多くの人が相当なエネルギーを費やさねばならなくなります。

交通事故 起こしたときの負担を想像してみよう

交通事故も盗難事件もある意味同じです。交通事故の軽重に関わらず、起こしてしまえば、個人だけの問題では済まなくなります。ご両親や家族がとても心配されるでしょう。相手がいれば双方に大きな負担がのしかかります。貴重な時間をその処理に取られてしまい、授業や考査を休まなければならなくなります。精神的にも疲れるでしょうし、ケガをすれば不自由な生活を強いられることとなります。あなたが少しだけ気をつければ防げるはず。ほんの一手間で、大きな負担を避けられます。

■11月15日(水)は県下一斉マナーアップ運動■

皆で交通安全の意識を高めようという、年3回の特別な日に、ヘルメットをかぶらなかつたり、イヤホンをつけたり、スピードを出し過ぎたり、一時停止義務を怠ったり。それは個人の自由ではありませんよね。個性でもありません。ただ単に、社会性・公共性の欠如です。

規律

人がつくったルールを守って平和に生活することは人間社会に生きる者として当たり前のことです。

ルールを守らない者が存在することで周りの人たちにどれだけ苦痛や嫌悪感を与えているか、深く考えなければなりません。一つの秩序の乱れを他の多くの人たちが我慢し埋め合



わせることによって消し去り、克服しているのです。誤解していませんか？人々が声をあげないのはその身勝手な振る舞いを決して許しているからではありません。未熟な行いを哀れみの気持ちで見ているのです。そういうことに気づけるようにならないければ人間社会に加わることは難しいでしょう。